

◆-----◇
総合実用英文法講座

第24号 問題の解答と解説

発行者：鈴木 拓 <http://www.thebelltree.com/>

◆-----◇
こんにちは。鈴木 拓です。

「総合実用英文法講座」をご利用いただきありがとうございます。

本講座のサンプルをご覧いただきありがとうございます。

今号は問題の解答と解説になります。

■1. あそこで走っている男性が私の体育の先生です。

(there/teacher/man/gym/the/be/run)

S：あそこで走っている男性

V：です

Sは、まず本体の名詞the man 「男性」に、
「あそこで走っている」という形容詞が必要。

文を原材料としています。

不定詞も考えられますが、今回は「走っている」と進行形の意味。

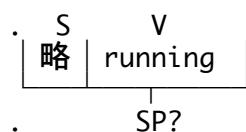
進行形だと現在分詞で表せます。

また、第19号でお話ししたように、不定詞の形容詞用法は使い方が難しく、
「このパターンだと不定詞使える」という時以外は別の方が良いと
お話ししました。

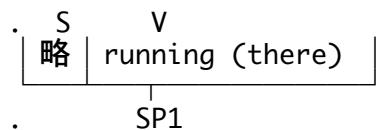
なので、不定詞ではなく、現在分詞を作ります。

S：略（分詞の形容詞のSは略なので）

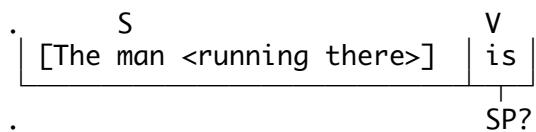
V：走っている



第1文型で、「あそこで」という副詞を入れて現在分詞が完成。

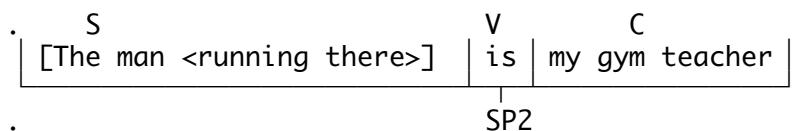


2語以上の分詞なので、後ろにつける。
そして、主文も↓まで完成です。



第2文型

C : 私の体育の先生



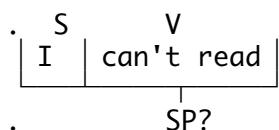
これで完成です。

「体育」はgym、あるいはP.E.と言います。
P.E.はphysical educationの頭文字です。

【答え】 The man running there is my gym teacher.

■2. 私は新聞に書かれているこの文字が読めません。
(newspaper/letter/the/read/on/write)

S : 私
V : 読めません



第3文型

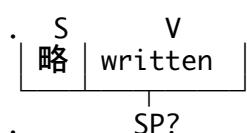
O : 新聞に書かれているこの文字

本体の名詞this letter 「この文字」に、
「新聞に書かれている」という形容詞が必要。

文を原材料としていて、受動態の意味。

この場合は、過去分詞で表現できます。

S : 略 (分詞の形容詞のSは略なので)
V : 書かれている



第3文型の受動態で、「新聞に」を入れて、過去分詞が完成。

| | |
|------|----------------------------|
| S | V |
| 略 | written (on the newspaper) |
| SP3p | |

2語以上の過去分詞なので、後ろに置いて、文全体も完成となります。

| | | |
|-----|------------|--|
| S | V | O |
| I | can't read | [this letter <written on the newspaper>] |
| SP3 | | |

【答え】 I can't read this letter written on the newspaper.

■3. 3日前に放置された彫刻は本当に価値があった【過去形】 (three/really/sculpture/valuable/ago/abandon/day/be)

S : 3日前に放置された彫刻

V : だった

Sは、本体の名詞the sculpture「彫刻」に、「3日前に放置された」という形容詞をつけます。

文を原材料としていて、受動態なので、過去分詞。

S : 略

V : 放置された

| | |
|-----|-----------|
| S | V |
| 略 | abandoned |
| SP? | |

第3文型の受動態で、「3日前に」という副詞を入れて、過去分詞が完成。

| | |
|------|----------------------------|
| S | V |
| 略 | abandoned (three days ago) |
| SP3p | |

2語以上なので、後ろにつけて、主文も↓まで完成。

| | |
|--|-----|
| S | V |
| [The sculpture <abandoned three days ago>] | was |
| SP? | |

第2文型

C : 本当に価値がある

| | | |
|--|-----|-----------------|
| S | V | C |
| [The sculpture <abandoned three days ago>] | was | really valuable |
| SP2 | | |

これで完成となります。

【答え】The sculpture abandoned three days ago was really valuable.

■4. マイクは注目されるべき選手です。
(player/attention/be/pay/Mike/the/to)

S: マイク
V: です

. S V
| Mike | is
|
. SP?

第2文型

C: 注目されるべき選手

本体のthe player 「選手」に、「注目されるべき」を入れます。

これは受動態の意味ではありますが、
「～べき」という義務的な意味が入っています。

義務的な意味は不定詞で表すことができました。

なので、不定詞で作っていきます。修飾用法です。

S: 選手、だけど、修飾される名詞と同じなので、消去！
V: 注目される

. S V
| 消 | to be paid attention to
|
. SP?

第3文型の受動態で、入れる副詞もないでの、これで不定詞が完成。

. S V
| 消 | to be paid attention to
|
. SP3p

そして、文全体も完成となります。

. S V C
| Mike | is | [the player <to be paid attention to>]
|
. SP2

【答え】Mike is the player to be paid attention to.

■5. あまりに多くの落ち葉があり、それらは緑の絨毯のように見える。
(green/leaf/carpet/like/fall/many/be/look/a)

「ある」という意味なので、「there be S」を使います。

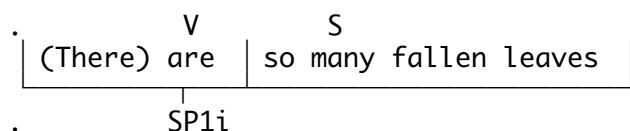
S : あまりに多くの落ち葉

「落ち葉」は、fallen leavesで表現できます。

fallは第1文型の動詞で、受動態にはできませんが、
fallen leafは例外的に、第1文型の動詞であっても、
過去分詞にして、「落ちてしまった」という意味を出せます。

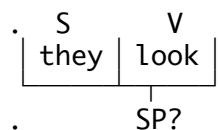
また、「あまりに」はsoで表現。

名詞につけるのはsuchですが、manyやmuchが付いている名詞は例外で、
soをつけます。



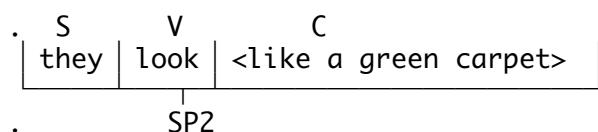
挟むso thatで、that節を作ります。

S : それら
V : 見える

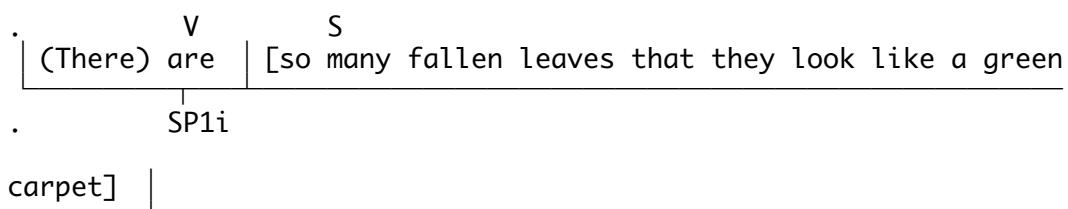


第2文型

C : 緑の絨毯のように



これでthat節が完成で、文全体も完成となります。



【答え】 There are so many fallen leaves that they look like a green carpet.

■6. 脚を組んで座るのは失礼です。
(leg/rude/cross/be/sit/with)

S: 脚を組んで座るの
V: です

Sが文です。この場合は、it is toかit is that。

今回は助動詞もないで、不定詞を使用します。

- . S V
| It | is
|
.
- SP?

第2文型

C: 失礼

- . S V C
| It | is | rude
|
.
- SP2

続いて、不定詞作りです。

S: 略 (一般論であり、誰がかは重要でないので)
V: 座る

- . S V
| 略 | to sit
|
.
- SP?

第1文型で、「脚を組んで」を入れます。

これは付帯状況のwith。「with 名詞 形容詞」で表現できます。

名詞は、your legs (一般論で人を表す場合yourを使用します) で、
形容詞には「組んで」という意味を使います。

crossは「組ませる」という意味。
なので、受動態にして、「組まされる」

- . S V
| 略 | crossed
|
.
- SP3p

これをつけて、不定詞が完成。

- . S V
| 略 | to sit (with [your legs <crossed>])
|
.
- SP1

そして、文全体も完成となります。

| | | | | |
|---|----|----|--------------------------------------|-----|
| . | S | V | C | |
| . | It | is | rude {to sit with your legs crossed} | |
| . | | | | SP2 |

【答え】 It is rude to sit with your legs crossed.

■7. 今修理中の橋は、ベイブリッジです。
(bridge/now/Bridge/the/the/repair/be/Bay)

S : 今修理中の橋
V : です

Sは、本体のthe bridge 「橋」 に、「今修理中の」 をつけます。

これは、「今修理されている最中の」という意味。
進行形の受動態と言えます。

これは、進行形の過去分詞で表現できます。

S : 略
V : 修理されている

| | | | |
|---|---|----------------|-----|
| . | S | V | |
| . | 略 | being repaired | |
| . | | | SP? |

第3文型の受動態で、「今」を入れて、過去分詞が完成です。

| | | | |
|---|---|----------------------|------|
| . | S | V | |
| . | 略 | being repaired (now) | |
| . | | | SP3p |

そして、主文も↓まで完成。

| | | | |
|---|-----------------------------------|----|-----|
| . | S | V | |
| . | [The bridge <being repaired now>] | is | |
| . | | | SP? |

第2文型

C : ベイブリッジ

| | | | | |
|---|-----------------------------------|----|----------------|-----|
| . | S | V | C | |
| . | [The bridge <being repaired now>] | is | the Bay Bridge | |
| . | | | | SP2 |

これで完成となります。

【答え】The bridge being repaired now is the Bay Bridge.

■8. 昨日、私が公園に行った時、政治の演説をしている人がいました【過去形】
(give/a/go/political/yesterday/the/be/person/speech/park)

「～がいた」という意味で、「there be S」を作っていきます。

S : 政治の演説をしている人

これは本体のa person 「人」に、「政治の演説をしている」をつきます。

進行形の意味なので、現在分詞。

S : 略

V : している

- . S V
|略 | giving
|
.
- SP?

第3文型

0 : 政治の演説

- . S V O
|略 | giving | a political speech
|
.
- SP3

これで現在分詞が完成で、主文も完成。

- . V S
(There) was [a person <giving a political speech>]
|
.
- SP1i

続いて、when節を作っていきます。

S : 私

V : 行った

- . S V
|I | went to
|
.
- SP?

第3文型

0 : 公園

- . S V O
|I | went to | the park
|
.
- SP3

最後に「昨日」という副詞を入れて、when節が完成。

| | | | | |
|---|---|------|----|----------------------|
| . | S | V | O | |
| . | I | went | to | the park (yesterday) |
| . | | | | SP3 |

そして、文全体も完成になります。

| | | | |
|---|-------------|--|--------------|
| . | V | S | |
| . | (There) was | [a person <giving a political speech>] | (when I went |
| . | | | SP1i |

to the park yesterday)

【答え】 There was a person giving a political speech when I went to the park yesterday.

第24号の内容は以上となります。

今後も英語学習のお役に立てればと思っておりますので、何卒よろしくお願ひいたします。